広報 おぐに
2016 5
NO. 739

この旬間（しゅんかん）シリーズ㉓

～ママこれなぁに～

４月19日、子育て支援センターで行われた「なかよし広場」。春の陽気に誘われて散歩に出かけてみました。センターグラウンドの土手に咲く桜が満開の中、参加した子どもたちが全力で駆け回って遊んだ帰り道、一人の女の子が、道端に生えたツクシを見て「ママこれなぁに？」。興味しんしんにツクシを観察していました。

小中高一貫教育と子どもたちを育てる多様な力

～学校と地域のさらなる連携を目指して～

少子化が進む一方で、情報技術の進展やグローバル化など、社会情勢の急速な変化に伴い、子どもたちを取り巻く社会環境も大きく変化しています。今月は、このような激しい社会変化の中で、現代を生きる子どもたちが、確かな学力を身に付け将来を担う存在となるよう、本町の教育の柱である小中高一貫教育の推進の重要性と、あわせて地域社会全体が連携して子どもを育てることの大切さについて考えます。

教育委員会制度改革

国では、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しながら、教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長と教育委員会の連携強化を図るため、平成27年に教育委員会制度改革に取り組みました。

この教育委員会制度改革において、これまでの教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」が設置されるとともに、首長と教育委員会の両者が教育施策の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的とした、首長と教育委員で構成する「総合教育会議」を設置することとされました。

また、地方公共団体としての教育施策に関する方向性を明確にするため、教育振興にかかる基本的な方針を示した「教育大綱」の策定が義務化されました。

この教育委員会制度改革に

基づき、町では平成27年10月に遠藤啓司氏が新教育長に就任するとともに、平成28年2月に「小国町教育大綱」を策定しました。

小中高一貫教育の実践

本町教育の柱にである小中高一貫教育では、平成26年3月に、「国際情報」と「白い森学習」に、「おぐにスタンダード」を加えた新たな小中高一貫教育構想を策定し、「確かな学力」、「健康と体力」、「豊かな心」を兼ね備えた「人間力」の育成を目標に取り組んでいます。

「おぐにスタンダード」とは、「学力向上」、「読書活動」、「規範・挨拶」、「体力づくり」、「生活リズム」の5つを小中高一貫教育の連携の視点として、小・中・高が一体となった取り組みを進め、さらに、この連携した取り組みを、学校のみでなく地域や家庭の協力を得ながら実践していくこととしたものです。

各学校では、挨拶運動週間の統一化や学校を越えた交流授業、交流活動など、様々な取り組みを行っています。

昨年度、小国中学校に小国高等学校の教師を迎えて行った理科の授業を担当した小国中学校の安部行史先生は、「小国町で行っている交流授業は、他の学校にはない小国町ならではの取り組みです。生徒はいつも以上に興味を持って授業に取り組んでいましたし、このような機会を通して、さらに上のレベルで学ぶ喜びや楽しさなどを感じられるいい機会でした。高校に行ってさらに勉強をしてみたいといった学習意欲につながることを期待しています」と話してくださいました。

小国中学校
安部 行史 先生

昨年度の交流授業での実験の様子

学校へのＩＣＴ機器の導入

めざましい情報技術の進歩は、私たちの生活を大きく変貌させています。教育の現場においても、そうした環境変化を的確にとらえながら、情報通信技術（ＩＣＴ）の有効性を最大限に活用し、より効果的で効率的に学習に生かしていくことが求められています。

これまでの小中高一貫教育の推進の中でも、教育課程特例校の指定を受け、「国際・情報」を教育科目として取り組んできました。

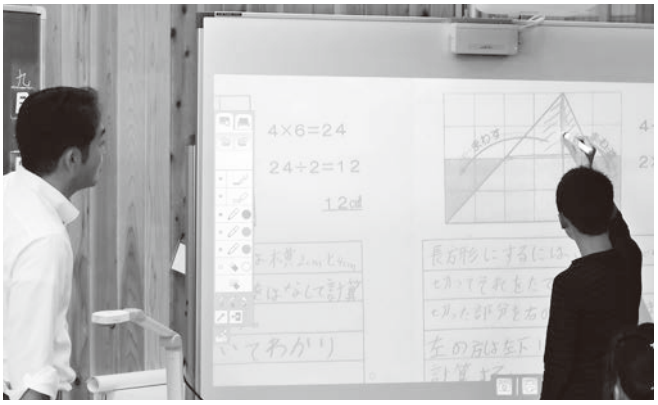
また、平成26年度には、町内小中学校へのＩＣＴ機器の導入に向けた調査を行い、これに基づき、平成27年度から計画的に新たなＩＣＴ機器の導入を進めています。

昨年度は、小国小学校の全クラス（13教室）に電子黒板や書画カメラ、教師用パソコン、デジタル教科書などを配備し、各授業で活用をしています。

また、今年度小国中学校、叶水小中学校に電子黒板を計9台、今年度と来年度に各小中学校にタブレット端末を計91台整備するとともに、デジタル教科書や教育用のソフトを導入し、さらなるＩＣＴ教育の推進を図っていくこととしています。

小国小学校の伊藤竜之先生は「これまでも利用してきたＯＨＰ等の視聴覚機器は、ものを映すだけで動きがありま

せん。しかし、現在導入を進めているＩＣＴ機器では対象を動かすことも可能です。ＩＣＴ機器の導入によって、これまで以上に授業の幅が広がり、子どもたちが学習のイメージをつかみやすくなったように感じています。また、電子黒板という新しいものに興味があることも一因ではあると思いますが、以前より、授業中に子どもたちが教室の前に出て発表する機会が増えたように感じています。画面の拡大や動画を再生する機能があることで、児童生徒の興味関心が高められることや、子どもたちの多様な能力に応じた学習ができます。さらに、教員側の教材準備の時間が短縮するなどといったメリットもあります。」と、ＩＣＴ機器導入の効果を話してくださいました。



小国小学校での「**電子黒板**」を使った授業

小国小学校
伊藤竜之先生

白い森学習支援センターの取組

今後は、「情報」の教科だけでなく、様々な教科や活動でＩＣＴ機器を活用し、子どもたちの学習意欲の向上や、個々の能力に応じた学習の展開に取り組むことにしています。

こうした取り組みに加え、子どもたちの学力や学習意欲の向上を支援するため、町では、平成26年7月に「白い森学習支援センター」を設置し、学校外での学びの場の創設と、希望する児童生徒を対象とした、休日や学校の長期休暇を利用して学習する機会等を提供しています。

平成27年度は、子どもたちの豊かな学力の向上を目的とした「学習講座」や「英会話講座」、英会話やスポーツ講座、図書館利用を含めた「土曜講座」を年間20回開催しました。

また、夏休みや春休みなどの長期休暇期間中には、閉校した4つの小学校の旧校舎を活用し、地域のかたの協力をいただきながら宿題や自主学習などを行う学習講座を開催したほか、町と「子どもたちの健全育成の推進に関するパートナーシップ協定」を締結しているクアーズテック（株）小国事業所（木村総樹所長）と日本重化学工業（株）小国事業所（羽田俊明所長）において「サイエンス講座」を開催しました。

さらに、子どもたちの体力

昨年度実施した「**サイエンス講座**」

が低下していることなどから、学習講座とあわせて、ＮＰＯ法人おぐにスポーツクラブＹｕｉ（舟山孝夫理事長）による体力づくりなども実施しました。

昨年度のサイエンス講座に参加した三島木乃唯（のい）くん（栄町）は、「以前から理科は好きでした。学校からサイエンス講座の案内があり、ぜひ参加したいと思いました。液体窒素を使う実験など、学校ではできない実験ができたので、さらに理科が好きになりました。」と話してくださいました。

三島木真也さん（左）と**三島木乃唯**くん（右）

また、お父さんの三島木真也さん（栄町）は、「子どもが興味を持って様々な体験ができるいい取り組みだと感じています。白い森学習支援センターの講座を受講してからは、家に帰ってきてからの宿題などの学習にも意欲的に取り組むようになり、子どもの成長や変化を感じています。今後もこういった実験や体験のできる講座に積極的に参加して学力の向上だけでなく、社会に出たときに誰とでも付き合うことができるコミュニケーション能力や小国町への愛着を持ってもらえればいいなと思っています。」と話してくださいました。

白い森学習支援センターでは、学力の向上とともに、子どもたちが地域の良さを学び、地域のかたとの交流を深め、地域との絆を強める活動にも力を入れています。

今年度は、学習内容の質の向上と参加者の拡大に向け各学校との連携をさらに図っていくこととしています。

学校と地域の連携強化

多様化している課題に適切に対応するためには、学校と家庭とともに、地域との連携が必要不可欠です。

そのため国では、「コミュニティスクール」の導入を進めています。「コミュニティスクール」とは地域の方々の学校に対する要請を迅速かつ的確に学校運営に反映するため、地域住民を委員とした学校運営協議会を設置し、学校と地域が連携し学校運営にあたる制度です。

小国小学校、小国中学校では、平成26年度からコミュニティスクール制度を取り入れ、それぞれ学校運営協議会を設置して、地域と連携した取り組みを進めています。さらに、今年度は、叶水小中学校にも学校運営協議会を設置することとしています。

これにより、町内3校全てに学校運営協議会が設置されることから、合同による学校運営協議会も開催し、各学校それぞれの取り組みに加え、町全体として地域と学校の連携を図りながら、教育における多様な課題の解決や健全な子どもたちの育成を図る、小中高一貫教育を中心とした本町教育のさらなる振興に結び付けていくこととしています。

地域全体で子どもたちを育てる

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、次代を担う子どもたちが、いきいきと成長していくためには、これまで以上に学校、地域、家庭が一体となって子どもたちを育てていく必要があります。

今後も町では、環境の変化を踏まえながら、地域、学校との連携を強化し、小中高一貫教育の目指す「人間力」を高めていくための環境づくりと学習支援を推進することにより、魅力あふれるまちづくりにつなげていきます。

平成29年度採用

小国町職員を募集します

■**職種と募集人員**
①上級行政　若干名
②上級土木　若干名

■**受験資格**　昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれたかたで、大学（短期大学を除く）を卒業したかた（平成29年3月大学卒業見込みのかたを含む）

■**試験内容**
▽第1次試験
①教養試験（大学卒業程度）、職場適応性検査、作文試験
②教養試験（大学卒業程度）、専門試験（大学卒業程度）、職場適応性検査、作文試験
▽第2次試験
第1次試験合格者を対象に面接試験を行います。

■**試験日及び試験会場**
▽第1次試験　6月26日(日)　山形テルサ（山形市）
▽第2次試験　7月下旬～8月上旬　小国町役場

■**募集期間**　5月10日(火)から6月6日(月)まで（必着）

■**受付時間及び受付場所**
午前8時30分～午後5時15分
▽持参する場合
総務企画課法務行政担当へ直接提出してください。
※ただし、土曜、日曜及び祝日は日直の職員に提出してください。
▽郵送の場合
封筒の表に「小国町職員採用試験受験申込書在中」と朱書きのうえ、簡易書留により6月6日(月)必着で郵送してください。

■**受験票の交付**
受験申込書の受理後、本人あてに送付します。（届いた後に氏名や住所等に変更があった場合は連絡してください）

■**その他**
申込書の請求方法や提出書類など、詳しくは町ホームページをご覧ください。

■**問合先**　総務企画課法務行政担当（☎62-2112）へ

第23期
緑のふるさと協力隊が着任しました

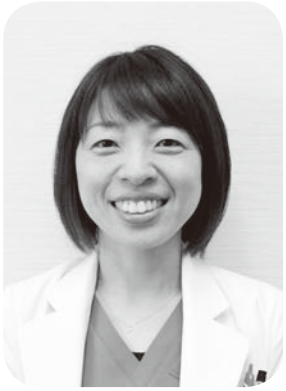
のぐち　たつひこ
野口達光　隊員

年　齢　25歳
出身地　埼玉県東松山市
活動地域　北部・沖庭地区

4月13日、第23期緑のふるさと協力隊として野口達光隊員が着任しました。

野口隊員は埼玉県出身の25歳で、大学を卒業後、民間の会社経験を経て、この度、緑のふるさと協力隊として小国町で活動することとなりました。小股地区に住みながら北部・沖庭地区を中心に、農作業や各地域の行事、イベントへの参加などさまざまな活動に取り組んでいきます。野口隊員は「人との交流を大切にして、農山村の暮らしの中で、都会にはない自立して生きる知恵や力を身に着けていきたいです。」と意気込みを語ってくれました。

町立病院内科に
西塚　麻代　先生



4月1日から、町立病院内科に西塚麻代(にしづかまよ)先生が着任し、診療にあたられています。専門は消化器内科です。

西塚先生は尾花沢市出身で、これまで新庄病院に勤務されていました。

「このような地域に密着した病院で、みなさんが困っていることに親身になって対応していきたいです。困ったことがありましたら、専門以外でも気軽に相談していただければと思います。よろしくお願いいたします。」と話してくださいました。

地域医療懇談会

町立病院では、現在取り組んでいる地域医療に対する考えかたなどを広くお知らせするとともに、住民の皆さまからのご意見、ご要望をお聞きしながら、社会環境の変化に応じた病院の姿を構築していくために、地域医療懇談会を開催します。

■対象団体

各地区の自治会、婦人会、老人クラブ、スポーツ・文化団体など町内で活動する団体や企業、任意の５人以上による参加者

■開催方法

①町立病院へお電話で申し込みください。
②院長のほか、関係する職員などが出席します。
③会場の設定は各団体でお願いします。
④進行は町立病院が行います。

■申込・問合先　町立病院（☎６１－１１１１）へ

まちづくりについて意見交換

町政懇談会を開催します

各地域や団体のかたがたから、身近な話題などをお聞きし、まちづくりについて意見交換する町政懇談会を開催します。

■対象団体

各地区の自治会、婦人会、老人クラブ、スポーツ・文化団体など、町内で活動する団体

■開催方法

①希望する日時、懇談会のテーマなどを明記した申込用紙を提出してください。（申込書は役場または町ホームページから入手してください）
②町長のほか、関係する課長などが出席します。
③会場の設定、進行は各団体でお願いします。

■申込・問合先

総務企画課企画財政室地域振興担当（☎６２－２２６４）へ

～町長室便り～
雨ニモマケズ㊵

雨天の友

盛田信明

今年は、記録的な暖冬で雪解けも早く、白い森の国には、例年より一足早く希望の春が巡ってまいりました。春は花の季節、新たな出会いを紡ぎ未来の扉を開くときであります。そして、本町の次代を担う子供たちの新しい出発は、小・中・高校の入学式であります。今年は、小学校では63名が、中学校は77名、県立小国高等学校では31名がそれぞれ入学しました。本町では、小中高一貫教育を進めており、私は、小中高それぞれの入学式に出席させていただきました。毎年の事ながら、新入生を見ると新鮮な気持ちになります。特に、小中高一貫教育の集大成ともいえる小国高校は、私の母校でもあります。今年入学した後輩諸君に、激励として「汝、ゆめ晴天の友となるなかれ」の言葉を贈りました。人は、順風満帆の時だけではなく、逆境の時、苦しい時がありますが、雨天の友、すなわち逆境の時に励まし支えることが出来るような友になることが大切であるとの意味であります。私自身、人生を振り返れば、苦しい時の連続で、逆境の時のほうが長かったと思いますが、その時々に私を支えてくれたのは高校時代の良き師、良き友でありました。出会いを大切に、そして生涯の友といえる人と友情を育んでほしいものです。

◀小国中学校入学式

▲小国小学校入学式での新入生入場行進

◀小国高校入学式

白い森の国“ふるさとおぐに”
フォトコンテスト審査結果の発表

白い森の国“ふるさとおぐに”フォトコンテスト審査会が、平成28年３月17日に行われました。応募総数220点（一般の部193点、町民の部27点）の中から、厳正な審査の結果、次のとおり各賞が決定しました。

一　般　の　部

最優秀賞「深山紅葉」　外山秀久さん（新潟県三条市）

優秀賞「雨中に立つ」　板垣　俊さん（新潟県新発田市）

「早春の飯豊連峰」　野島俊介さん（新潟県三条市）

入選「春めく」　斎藤のりこさん（東京都杉並区）
「星空軌道」　岩谷秀夫さん（山形県南陽市）
「雨の黒沢峠」　山口喜吉さん（山形県川西町）

佳作「小玉川雪景」　髙畑　満さん（福島県喜多方市）
「芽生え」　会田彦夫さん（山形県山形市）
「春夜夢景」　遠藤武蔵さん（宮城県仙台市）
「田植えの頃」　郷野幹雄さん（山形県東根市）
「神秘の彩り」　佐藤亥三郎さん（山形県山形市）
「無事かえれ」　本間信義さん（小国町小玉川）
「湖面に浮かぶ山錦秋」　小松間兵衛さん（山形県長井市）
「魅せられて」　鈴木清子さん（茨城県つくば市）
「晩秋」　山下正吉さん（山形県山形市）

町　民　の　部

優秀賞（一般）

「春の調べ」　竹田常子さん（北）
「秋の潜熱」　齋藤幸平さん（東原）
「朝日射すぶな林」　色摩直人さん（若山）

優秀賞（高校生以下）

「くまのつめあと」　遠藤凪咲さん（岩井沢）
「遊歩道」　川部裕飛さん（小国町）

※入賞作品については、審査委員長の講評と合わせて町のホームページで公開しています。
（産業振興課　商工観光室）

平成28年経済センサス-活動調査を実施します

◆**調査期日**　平成28年６月１日現在
◆**対　　象**　全ての事業所・企業
◆**調査内容**　名称、所在地、経営組織、開設時期、従業者数、主な事業内容、売上及び費用の金額、事業別売上金額など
◆**調査方法**　県知事が任命する調査員が直接訪問し、調査票を配布・回収します。（オンライン回答も可能です。支社などを有する企業には、国が調査票を郵送します。）
◆**問合先**　総務企画課企画財政室へ

情報公開制度と個人情報制度の平成27年度の運用状況について

◎情報公開制度
情報公開請求４件
内訳◇全部公開２件◇部分公開２件◇非公開０件（不存在含）◇異議申し立て０件

◎個人情報保護制度
個人情報取扱事務届出件数502件
内訳◇町418件◇教育委員会41件◇選挙管理委員会21件◇監査委員２件◇農業委員会16件◇固定資産評価審査委員会１件◇議会３件◇開示等請求件数０件
（総務企画課行政管理室）

～身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員を委嘱しました～

町では、障がいを持つかたの福祉の増進を図ることを目的として、身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員を設置しています。

今年度、相談員に次のかたを委嘱しました。

■身体障がい者相談員　舟山　健蔵氏（越中里）　**志村　勇**氏（小玉川）
■知的障がい者相談員　伊藤　信子氏（増岡）

相談員は、障がい者やその保護者等の相談に応じるほか、障がい者に対する町民の認識と理解を深めるため、関係機関との連携を図り、援護思想の普及に努めることとしています。なお、任期は、平成28年４月１日から平成30年３月31日までとなります。（健康福祉課）

平成28年熊本地震災害
～義援金受付・支援物資の輸送～

この度の熊本県・大分県を中心とする大地震により被災された皆様にこころからお見舞い申し上げます。

小国町では、熊本地震災害に対する義援金を下記の場所に募金箱を設置し受付しています。皆様のご協力をお願いいたします。

■**受付場所**　役場町民税務課窓口、おぐに開発総合センター、健康管理センター、小国町社会福祉協議会（老人福祉センター）

■**受付期間**　６月30日㈭まで

■**そ の 他**　小国町社会福祉協議会（老人福祉センター）では募金のほかに、直接、寄託ができます。

■**問 合 先**　町民税務課町民生活担当（☎62−2260）へ

～熊本県小国町へ支援物資を輸送～

町では、熊本県小国町に向けて、応急給水袋3000袋、２リットルペットボトル飲料水7926本（1321箱）を支援物資として輸送しました。

出産支援事業のお知らせ

子育てしやすい環境づくりを進めるため、妊娠・出産等に要する経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう「出産支援金」を給付しています。

■**助成対象**

平成28年４月１日から平成29年３月31日までに母子健康手帳の交付を受けたかたで、申請時に妊娠中かつ小国町に住所のあるかた

※平成28年４月１日以降に小国町に転入された方で、他の市町村で母子健康手帳の交付を受け、申請時に妊娠中のかたは対象になります。

■**助成金額**　妊婦のかた１名に対し５万円（うち３万円は白い森共通商品券）

■**申請方法**

健康管理センターでの手続きが必要です。（印かん、母子健康手帳、本人または配偶者の銀行口座番号等をお持ちください）

■**問合先**　健康福祉課（☎61 − 1000）へ

特定不妊治療費を助成します

～赤ちゃんがほしいご夫婦を応援します～

■**助成対象**

小国町に住所があり、山形県特定不妊治療費助成の対象となるかた、又は夫婦合算の控除後の所得額が730万円未満のかた

■**助成内容**

医療保険適用外の「体外受精・顕微授精」に対し、上限10万円を助成

※凍結胚移植の場合、上限5万円

※男性不妊治療を含む場合、上限10万円

■**申請方法**　申請書と以下の資料を提出

・特定不妊治療助成事業受診等証明書（県助成該当のかたは写し）
・県特定不妊治療費助成金給付決定通知書の写し（県助成該当のかたのみ）
・特定不妊治療に要した費用に関わる領収書
・ご夫婦の所得証明書（県助成該当のかたは不要）
・所得額算出表（県助成該当のかたは不要）

■**問合先**　健康福祉課（☎61 − 1000）へ

スポーツを楽しもう
～新小学生スポーツ教室～

４月５日、NPO法人おぐにスポーツクラブYui（舟山孝夫理事長）が主催する、新小学生スポーツ教室があいべを会場に行われました。

新小学校１年生から６年生まで約40人が参加し、ゴムボールを使った雪合戦や、なわとび、綱引きなど全身を使ってスポーツを楽しんでいました。

飼い主のマナーアップを
～町内清掃活動～

町内清掃活動が、４月17日、あけぼの公園周辺で行われました。

この活動は、犬の放置糞などを回収しペットを飼うかたのマナー改善につなげようと、白い森ペットネットワーク（山村牧子代表）が初めて開催したものです。

当日は小雨の降る中、ペットの飼い主など参加者は、道端に捨てられた放置糞やビニールなどを回収しました。

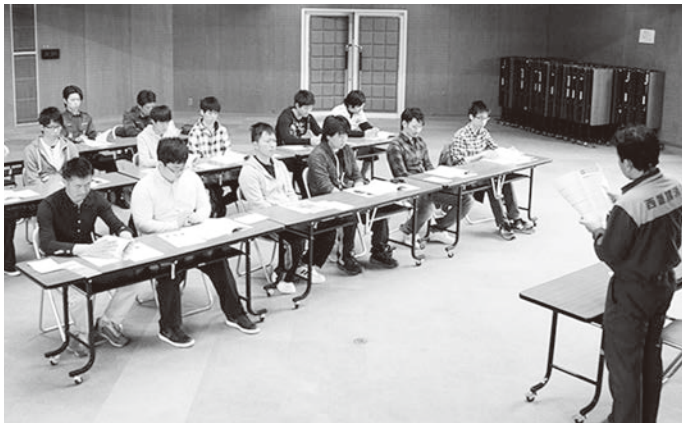
交通死亡事故ゼロを目指して
～春の交通安全県民運動を展開～

４月６日、交通安全祈願祭・春の交通安全運動出発式が大宮子易両神社で開催され、小国地区交通安全協会や小国町交通安全母の会など、７団体約40人の方が参加しました。

交通安全祈願祭では神事が行われ、各団体の代表が玉串をささげ、参加者全員で１年間の町民の安全を祈願しました。また、町長が「安全安心のまちづくりのため、皆様にお力添えをいただきながら、より一層交通安全運動を推進していきたい」とあいさつしました。その後、春の交通安全運動出発式が行われ、パトカーが町内を巡回し交通安全を呼びかけました。

４月７日の小国小学校・叶水小中学校入学式では、新小学１年生と保護者へ反射材付キーホルダーを手渡しながら交通安全の呼びかけが行われたほか、４月８日には町内各交差点において交通安全機関・団体による街頭立哨指導が実施されました。

新入団員 30 人に辞令交付
～消防団辞令交付式～



小国町消防団辞令交付式が、４月10日、おぐに開発総合センターで行われました。今年度は新たに新入団員30人（うち15人は機能別団員）を迎え、昇格した幹部団員などに対し伊藤孝太郎団長から辞令が交付されました。

伊藤団長からは「新たに30人の団員及び機能別団員を迎え、我々の使命である町民の生命、財産を守り信頼される消防団として活動していくため、様々な災害の現場において迅速かつ的確に行動がとれるよう日ごろの訓練で団員間の意思疎通を大事に活動していただきたい」と訓示を行いました。

辞令交付式の後は新入団員研修会が行われたほか、各分団が春の火災予防パレードに出発し、町内各方面に分かれ火災予防の啓発を行いました。

series 1

協力隊通信

地域おこし協力隊　宮崎（みやざき）　美穂（みほ）

※今月号から、「協力隊通信」と名称を変更して、緑のふるさと協力隊と地域おこし協力隊の活動について、毎月交代で紹介します。

「町を HAPPY に！！」

私が小国町に着任して、早２ヵ月。四方に広がる白い森の風景と、東京から小国町へ移るという環境の変化に戸惑いながらも、白い空に山の稜線が浮かび、流れる雲の形や空気の匂いが変わっていく様子に、わくわく感が止まりません。出身は東京都墨田区、山形市の東北芸術工科大学で油絵を専攻し、卒業後は東京の環境ビジネス企業で働いていました。しかし山形市で過ごした４年間に経験した多くの出会いが忘れられず、紆余曲折を経て、着任することになりました。主に、特産品開発やその販売促進など、産業振興に携わらせていただきます。現在は「おぐにのいいもの」を広く知らせるための下地作りを行っており、今後は、生産・販売・観光などの様々な関係者との交流を通じて、私なりの「おぐにのいいもの」「おぐにの良さ」を発掘し、商品開発や情報発信などの活動を展開してまいります。小国町は素敵なところです。その良さをどんなカタチにしたら伝わるのか？小国町がもっと元気になって、町の皆さんがHAPPYになれるよう、今、私にできることを精一杯やりきります。よろしくお願いします！

ご案内

県管理河川で伐採している支障木を無償提供します

■**日時**　5月24日㈫～25日㈬午前9時～午後4時

■**場所**　置賜白川飯豊橋下流東側の河川敷（飯豊町添川地内）

■**対象者**　自ら積込み運搬できるかた

■**提供量**　1人当たり軽トラック1台程度

■**申込**　事前の申込み不要。当日現地で申込みするか、役場に設置されたチラシまたは県ホームページに掲載された申込書に記入し、当日持参ください。

■**問合先**　置賜総合支庁西置賜河川砂防課（0238-88-8234）へ

平成28年度危険物取扱者試験及び試験準備講習会の実施

■**試験・講習内容**
①危険物取扱者試験（全類）
②試験準備講習会（乙4類）
③試験準備講習会（丙類）

■**試験・講習日程**
①7月16日㈯
②5月26日㈭～27日㈮
③5月26日㈭

■**申込受付期間**
①5月30日㈪～6月9日㈭
②③4月18日㈪～5月18日㈬

■**その他**　受験願書、試験案内及び受講申し込み書は、消防本部、消防署、各消防分署に備えてあります。

■**問合先**　西置賜危険物安全協会事務局（消防本部予防課内）（☎0238-88-1797）へ

募集

町営住宅入居者募集

《**町営住宅あけぼの団地**》
2LDK　1戸（1階）
3LDK　1戸（2階）

■**家賃**　所得と家族構成による

■**対象**　所得制限あり

《**小坂町勤労者住宅**》
2LDK　3戸（1、2、3階）

■**家賃**　3万8000円

■**対象**　町内事業所にお勤めのかた

■**敷金**　家賃の3か月分

■**募集期限**　5月12日㈭

■**入居時期**　5月下旬以降

■**問合先**　地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

山形県警察官募集

■**試験区分**　警察官B

■**受験資格**　昭和56年4月2日から平成11年4月1日までに生まれたかた（大学を卒業または平成29年3月までに卒業見込みの方を除く）

■**申込み期間**　7月29日㈮～8月29日㈪

■**試験日程**　9月18日㈰

■**試験内容**　教養試験、身体測定、体力検査

■**申込・問合先**　小国警察署（☎62-0110）へ

自衛官候補生募集

■**募集**　自衛官候補生（男子）

■**資格**　18歳以上27歳未満

■**受付期間**　6月3日㈮まで

■**試験日程**　6月11日㈯

■**問合先**　自衛隊米沢地域事務所（☎0238-23-0011）

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も人体に対して影響のない水準です～

■**4月12日㈫の空間放射線量**

測定場所	測定値（μSv/h）
旧北部小中学校　グラウンド	0.07
旧沖庭小学校　グラウンド	0.06
旧小玉川小中学校　グラウンド	0.06
旧玉川小中学校　グラウンド	0.06
旧足中分校　グラウンド	0.05
小国小学校　グラウンド	0.05
叶水小中学校　グラウンド	0.07
旧伊佐領小学校　グラウンド	0.06
旧白沼小中学校　グラウンド	0.07

※測定値は地上から50㎝の高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。
※2か月に1回（4、6、8、10月）の調査実施となります。

■**問合先**
町民税務課町民生活担当へ

5月の保健カレンダー

1．各健診の日程等

■4カ月児健診
- 期　　日　5月27日㈮
- 受付時間　13：10 ～ 13：20
- 対　　象　平成28年1月生まれ

■1歳児健診
- 期　　日　5月27日㈮
- 受付時間　13：00 ～ 13：10
- 対　　象　平成27年5月生まれ

■2歳児歯科健診
- 期　　日　5月18日㈬
- 受付時間　13：00 ～ 13：15
- 対　　象　平成25年9月、10月、11月生まれ

2．場　所　健康管理センター

3．その他　母子健康手帳を持参ください。

4．問合先　健康管理センター（61－1000）へ

＊子育て支援センターから＊

■5月の広場日程

広場名称	曜日	時間
なかよし広場 ※あそびの広場と合わせて名称をなかよし広場に統一しました	月 火 木	9：30～11：30
赤ちゃん広場		13：00～15：30
パパと遊ぼうの日	5月21日（土）	9：30～11：30

■対象者
- なかよし広場　就学前のお子さんとお家のかた
- 赤ちゃん広場　18カ月までのお子さんとお家のかた
- パパと遊ぼうの日　就学前のお子さんとお父さん

■その他　申込不要です。お気軽にご参加ください。（時間までに会場へお集まりください。）平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先　子育て支援センター（おぐに保育園内☎62−2330）

求人情報

右の表は4月18日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84−8609）へ。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
小国町役場	社会福祉士【年度更新】	1人	8：30 ～ 17：00
小国食糧㈱	販売員	1人	8：30 ～ 17：30
	販売員（パート）	2人	8:30 ～ 18:30 間の5時間程度
㈲中央清掃	運転手及び作業員	1人	8：30 ～ 17：00
特定非営利活動（NPO）法人まんまる	支援員	1人	7：00 ～ 10：00 他
斉藤建設㈱	一般作業員	2人	8：00 ～ 17：00
㈱建装テクノ	塗装工	1人	8：00 ～ 17：00
㈱ナセル	交通誘導警備員	5人	8：00 ～ 17：00 他
第一ホール小国店／㈲コンズカンパニー	ホールスタッフ	1人	8：30 ～ 16：15 他
	ホールスタッフ（パート）	2人	8：30 ～ 16：15 他
㈱横川建設	事務員	1人	8：00 ～ 17：00
	重機オペレーター見習い	2人	8：00 ～ 17：00
	自動車整備工	1人	8：00 ～ 17：00
	現場管理（1級又は2級土木施工管理技士）	1人	8：00 ～ 17：00
	営業（見習い可）	1人	8：00 ～ 17：00
	作業員	2人	8：00 ～ 17：00
北伸自動車工業㈱	自動車修理工	1人	8：20 ～ 17：20
安部工業㈱	型枠大工	1人	8：00 ～ 17：00
	一般作業員	1人	8：00 ～ 17：00
㈲東部開発	農作業員	1人	8：00 ～ 17：00
村上中越運送㈱	レンタルサービス	1人	9：00 ～ 15：55

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
☆町ホームページでは、求人情報のほか、職業訓練情報、仕事に関する相談・講習会などについてお知らせしています。ご活用ください。
（町ホームページアドレス：http://www.town.oguni.yamagata.jp/）

今月の納税 2016.5

5月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

● 5月26日㈭　水道料

● 5月31日㈫

固定資産税、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

町民税務課税政管理室（62−2403）へ

風しん抗体検査および予防接種費用の助成

安心して妊娠・出産ができる環境を整えるため、風しん抗体検査および予防接種の費用を助成します。あらかじめ健康福祉課に連絡し、受診票の交付を受けてください。

■助成対象

【抗体検査】小国町に住所を有し、次に該当するかた。ただし、過去に抗体検査を受けたことがあるかた、風しんに罹患したことがあるかた及び予防接種を２回実施したかたは対象になりません。

①妊娠を希望している 21 歳から 50 歳の女性（妊娠中、妊娠している可能性のあるかたを除く）
②①の夫および同居家族
③妊婦の夫および同居家族

【予防接種】抗体検査の結果、抗体が十分でないと確認されたかた

■助成金額【抗体検査】上限 7,000 円
【麻しん風しん混合ワクチン】上限 10,570 円
【風疹ワクチン】上限 7,030 円

■受付期間　平成 29 年３月 10 日㈮まで

■問合先　健康福祉課（☎ 61 － 1000）へ

総合センター図書室から

～新着図書～　休館日　毎週月曜日・祝日

◇天下人の茶　伊東　潤
◇つまをめとらば　青山　文平
◇難民から学ぶ世界と日本　山村　淳平
◇ＮＥＷ世界の歴史　全 12 巻
◇学研まんがでよくわかるシリーズ

～おしゃべり図書室始めました～

毎週火曜・金曜・土曜日　午前９時 30 分～ 12 時

おぐに開発総合センター内図書室では、小さなお子さんをもつ、お母さん、お父さんに図書室でゆっくり過ごしていただくため、「おしゃべり図書室」を始めました。お子さんが泣いても、おしゃべりしても大丈夫です。大人の方も大歓迎です。

相　談

▽年金相談

■日　時　５月 18 日㈬
10：30 ～ 14：00
■場　所　役場町民相談室
■対応者　米沢年金事務所職員
■申込み　事前に申込みが必要です。
■申込・問合先　町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

■日　時　５月 18 日㈬
10：00 ～ 12：00
■場　所　健康管理センター
■対応者　町人権擁護委員
■問合先　町民税務課住民窓口担当へ

▽特設人権相談

■日　時　６月３日㈮
10：00 ～ 15：00
■場　所　総合センター
■対応者　町人権擁護委員
■問合先　町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談

■日　時　５月 28 日㈯
10：00 ～ 15：00
■場　所　役場雇用相談室
■対応者　司法書士　舟山健蔵氏
■申込み　事前に申込みが必要です。
■申込・問合先
町民税務課町民生活担当へ

▽行政相談

■日　時　５月７日㈯
10：00 ～ 12：00
■場　所　役場
■対応者　行政相談員　齋藤恒助氏
■問合先　町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

■日　時　６月３日㈮
10：00 ～ 15：00
■場　所　総合センター
■対応者　町顧問弁護士
■申込・問合先
町民税務課町民生活担当へ

5月の あいべイベント Yui屋内グランドゴルフ大会

■**日　時**　5月19日㈭午前9時30分から
■**対象者**　どなたでも
■**持ち物**　室内シューズ、飲み物など
■**参加費**　1人200円（保険料込）
■**申込締切**　5月18日㈬
■**申込・問合先**
（☎62－5808）　おぐにYui スポーツクラブ

春の野鳥観察会
～猛禽類ウォッチングに挑戦！～

サシバなどの猛禽類や渡り鳥を観察してみましょう
■**日　時**　5月15日㈰　9：00～13：00
■**集　合**　水源の郷交流館　8：30
■**定　員**　先着20名
■**対　象**　どなたでも参加できます
■**参加費**　200円（保険代込）、高校生以下無料
■**申込締切**　5月11日㈬
■**申込・問合先**　NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊（☎62－5955）へ

古田歌舞伎役者大募集

古田歌舞伎保存会では、歌舞伎役者をしてみたいかたを広く募集しています。
■**年　齢**　不問
■**受　付**　5月10日㈫まで
■**問合先**
古田歌舞伎保存会代表
木村公弘（☎090－4884－3658）
又は教育委員会（☎62－2141）へ

介護職員初任者研修課程受講支援事業のお知らせ

介護職員初任者研修課程を受講されたかたについて、申請いただくと受講料の一部が助成されます。
■**助成対象**　①小国町に住所を有し、現在も居住しているかた②平成28年4月1日から平成29年3月31日までに同研修課程を修了したかた
■**助成額**　受講料の2分の1（上限80,000円）
■**申請方法**　同研修課程終了後に健康管理センターへ申請
■**必要なもの**　受講修了証の写し、受講料領収書の写し、印かん、振込先口座番号を確認できるもの
■**問合先**
健康福祉課（☎61－1000）へ

～火の取り扱いには十分ご注意ください～

春は空気が乾燥し、山火事の発生しやすい時期ですので、以下の点に十分注意しましょう。
①枯れ草など燃えやすいものがある場所でたき火をしない。
②火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する。
③強風時および乾燥時にはたき火、火入れをしない。
④火入れをする時は必ず許可を受けること。
⑤喫煙は指定の場所で行い、吸い殻は投げ捨てない。
⑥火遊びはしない。

（産業振興課）

～町道湯沢長者原線の一部区間通行止めのお知らせ～

■**規制区間**　倉手山登山口（国立公園境界）から飯豊山荘まで
■**規制期間**　6月30日㈭夕方まで（道路改良工事のため）
■**そ の 他**　規制期間中は歩行者も含め通行不可となります。倉手山登山口までについては、交通安全施設（カーブミラー等）設置後解放いたします。
■**問 合 先**　地域整備課建設管理室（☎62－2431）へ

No. 739
広報おぐに
2016-5-1
編集発行／小国町役場総務企画課　ホームページ http://www.town.oguni.yamagata.jp　携帯電話向けサイト http://www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html
〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目70番地　TEL0238（62）2111㈹　FAX0238（62）5464
印刷／㈱青葉堂印刷

戸籍のまど

（３月届出分）

誕生おめでとうございます。

あけぼの　木口朱蘭（清早）　隆織
小国小坂町　海藤櫻（良由）　太佳
針生木村直央（明こ）　宏え

おくやみ申し上げます。

沼沢	齋藤博	（93）
緑町	渡部寅夫	（90）
緑町	齋藤きみ	（101）
岩井沢	渡部ヨシエ	（90）
新股	渡部清子	（84）
伊佐領	髙橋てい	（90）
幸町	伊藤りつ	（93）
大石沢	髙橋ユキ	（90）
田沢頭	伊藤勇太郎	（84）
小国小坂町	今房	（91）
焼山	渡部はな子	（84）
小国町	紺野京子	（87）

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（平成28年３月31日現在）

人口	男・・・3,947人	（－36）
	女・・・4,087人	（－46）
	計・・・8,034人	（－82）
世帯数	3,077世帯	（－33）

編集後記

今月号から「広報おぐに」を新たに担当することになりました、斎藤晃司と申します。４月当初から、様々なイベントを取材させていただいておりますが、写真の撮り方ひとつとっても、大変難しく、勉強をしていないかいと、と痛感しています。今後は、取材先での出会いを大切にし、皆さんにたくさんの情報をお届けしていきたいと思います。（斎藤）

シリーズ①
僕たち、私たちのスポーツ少年団

「広報おぐに」では、今年度から新シリーズ『僕たち、私たちのスポーツ少年団』と題し、子どもたちが一生懸命に活動をしているスポーツ少年団についてご紹介します。

『小国町スポーツ少年団本部入団式』

平成28年度小国町スポーツ少年団本部入団式・体力テストが、４月３日、町民総合体育館で開催され、各スポーツ少年団から団員・指導者など合わせて約120人が参加しました。

佐藤健治郎本部長から「スポーツを通して体を鍛え、友達をつくり大きくそしてたくましい体に成長して、スポーツを好きになってください」とあいさつがありました。

入団式の後に体力テストが行われ、腕立て伏せや上体起こし、時間往復走、立ち幅跳び、５分間走の計５種目に挑戦し、参加した子どもたちは互いに競い合いながら、一生懸命自分の記録を伸ばそうと、それぞれの種目に挑戦していました。